

ロジスティクスの基本と物流改善 ～物流アプローチと商物一体改善の手法を学ぶ～

〈日 時〉2025年2月26日(水) 10:00～17:00 (6H)

〈主 催〉 一般社団法人 日本経営協会

〈講 師〉株式会社ロジスティクス・サポート&パートナーズ
常務取締役 石橋 岳人 氏

〈申込締切〉2月13日まで

昨今のパンデミックや国際情勢などの影響から、物流を取り巻く環境は大きく様変わりし、従来の延長線上のアプローチでは物流品質の改善やコストダウンを進めることが難しくなってきました。また、物流2024年問題として、トラックドライバーの時間外労働時間の上限規制が施行され、『運んでもらえなくなる』ことが現実的になってきている現在、物流会社へ指示すればよいだけの時代は終わり、顧客からの注文・要求に応えるためにどのような仕組みが必要かを、商流と物流の両面から考慮することが求められます。

本セミナーでは、物流改善の前提となるロジスティクスという視点と考え方を基礎から学んでいただきます。そのうえで、サービス品質を向上し、利益を生み出す物流部門をつくるためのロジスティクス改善アプローチを、物流起点でのテーマ別事例を交えながら解説いたします。

プログラム

1. 物流の基本機能とロジスティクス

- (1) ロジスティクスの機能
- (2) 良い物流現場とは
- (3) 物流とロジスティクス
マネジメントの違い

2. 物流改善要素の発見方法

- (1) 見える化の本当の意義
- (2) 物流業務改善の定石
 - ①問題の捉え方
 - ②業務改善の対象
- (3) スピーディに改善効果を出す方法
 - ①プロセス改善「E C R Sの原則」
 - ②現場改善「6つのない」
 - ③物流を見える化するコツ

3. 在庫と物流センターの設置意義

- (1) 在庫の功罪
～在庫問題はロジスティクス
テーマの重要ポイント～
- (2) ロジスティクス・コストトレード
オフ
～物流からロジスティクスへ
切り替わるポイント～
- (3) 物流センターの役割と設置意義
～何のために、どのように物流
センターを設置するのか？～

4. ロジスティクス改善事例

- (1) 梱包規格
- (2) ロジスティクス評価指標
- (3) 物流DX

講師紹介

株式会社ロジスティクス・サポート
&パートナーズ

常務取締役 **石橋 岳人 氏**

株式会社船井総合研究所入社、流通業を中心としたコンサルティング活動・指導業務を経て、物流コンサルティング会社入社。同社取締役を経て、2005年1月株式会社ロジスティクス・サポート&パートナーズ常務取締役に就任。

『良い物流現場の作り方』をテーマとして、物流現場のコスト削減、品質改善、荷主企業の在庫コントロール等の運営改善から、得意先別損益管理（物流後利益）等の物流改善まで幅広く対応している。熱い語り口が特徴で、具体的事例を交えた講義は好評を博している。

（公社）日本ロジスティクスシステム協会 物流技術管理士講座 担当講師。
大阪産業大学 非常勤講師。

申込要領

〈参加料〉1名につき 本会会員 38,500円 一般 46,200円（消費税込）

* 講座のテキスト資料到着後（約開催5営業日前）のキャンセルについては、参加料の100%を申し受けます。なお、当日までにご連絡なく欠席の場合も100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

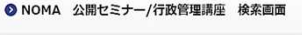
〈受講要領〉

- ・本セミナーはZoomミーティング形式となっておりますが、**WEBカメラ・マイクのご準備は任意**となっております。
- ・本会ホームページ上で【WEB申込】をお願いします。
追って、参加券、請求書、Zoomでの受講要領をお送りいたします。
- ・資料は開催の1週間前、視聴URLは3営業日前を目途にお送りいたします。

〈留意事項〉

- * 視聴URLはセミナー参加者のみ利用可能とし、再配布・複数名での視聴を禁止いたします。
- * 著作権保護の観点から、セミナーの録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。
- * Zoom接続環境（パソコン、有線およびWi-Fiのインターネット回線を推奨）をご準備ください。
- * ネット回線・システムトラブル等による視聴の遅滞・中断等について、返金できかねますのでご了承ください。

WEB申込の方法

- ① 当協会ホームページにアクセス
<https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー/講座」を選択
- ③ 「NOMA 公開セミナー/行政管理講座
検索画面」をクリック

- ④ フリーワード欄に講座名の一部を入力して検索
- ⑤ お申込み講座のページを開いて、そのページ内でWEB申込